

株式会社 Dual Bridge Capital の 1 号ファンド

「DBC1 号投資事業有限責任組合」へ出資

日本郵政キャピタル株式会社（以下、日本郵政キャピタル）は、ベンチャーキャピタルファンドを運営する株式会社 Dual Bridge Capital（本社：東京都港区/以下、DBC）の 1 号ファンド「DBC1 号投資事業有限責任組合」へ有限責任組合員（以下、LP）として出資を実行したことをお知らせいたします。

(1) DBC について

DBC は、「世代や産業を代表する傑出した経営者の輩出」というミッション、及び、我が国スタートアップ業界の挑戦者が創業初期の「魔の川」（経営チームの組成や事業領域の選定におけるつまずき）や IPO 前後の「死の谷」（上場後の投資、財務戦略の停滞と企業価値の伸び悩み）という 2 つの障壁を越えるための架け橋になりたいという理念のもと、起業家、経営者、ビジネスプロフェッショナル・テクノロジー人材、投資家といった多様かつ独自の企業生態系による支援を通じ、世代や産業を代表する経営者、グロース企業の輩出に取り組んでいます。

「世界に冠たる企業群を創る」というビジョンのもと、上場グロース企業やスタートアップ企業に対して経営株主として包括的な支援を実施し、時価総額合計約 4,000 億円のポートフォリオを形成する株式会社ミダスキャピタルの重要な企業群の 1 社です。

DUAL BRIDGE CAPITAL

〈会社概要〉

会社名：株式会社 Dual Bridge Capital

（読み：かぶしきがいしゃでゅあるぶりっじきゃびたる）

代表：代表取締役 伊東駿 / 寺田修輔

創業：2023 年 4 月

所在地：東京都港区虎ノ門 2-2-1 住友不動産虎ノ門タワー 13 階 Room8

資本金：10,000 円

HP：<https://dbcapital.jp/>

プレス：<https://dbcapital.jp/news/FexbpFaS>

(2) 日本郵政キャピタル出資担当者のコメント

ディレクター 楠本 憲史



DBCは、日本のスタートアップ業界において「傑出した経営者の輩出」を目指しており、これはスタートアップの想いを紡ぎ、新たな価値を創出する「共創プラットフォーム」の実現を通じて、日本の未来を共に築いていくという私たちのビジョンとも深く一致しています。

代表の寺田様と伊東様を中心としたチームは、スタートアップ企業へのドアノックや伴走支援において豊富な経験と実績を誇ります。当社のソーシング機能や伴走支援機能と組み合わせることで、日本のスタートアップエコシステムをさらに前進させることができると確信しています。

私たちが描く明るい未来に、ぜひご期待ください。